

市議会だより

特別委員会視察研修報告

まちづくり調査
特別委員会研修

7月5日～7日

学校給食センターの施設概要 および運営状況などについて

研修先 山口県岩国市

■研修概要 センターが市地
方卸売市場内にあり、市場内
業者で「岩国市給食食材納入
組合」を組織し、納入してい
る。また、食材の産地指定を行
い、産地の納入順を岩国市
産・山口県産・県外産の順と



▲ 岩国学校給食センター
厨房：ドライ方式
調理能力：3,000食/日

している。
また、市場外としては、食
肉は「岩国食肉商業組合」か
ら、豆腐は「岩国豆腐協同組
合」から購入している。青果
物に関しては、管内の2農協
に生産者組合を組織してもら
い、納入している。

工の鉄筋コンクリート造一部
2階建、敷地面積6,450
m²、建築面積1,200
m²であり、火葬炉3
台、エントランスホール、ホ
ール、告別・収骨室、靈安室
1室を備

1. 790m²、建築面積1,200
m²であり、火葬炉3
台、エントランスホール、ホ
ール、告別・収骨室、靈安室
1室を備
える。総事業費約
7億9千萬円、合併関連補助金と合
併特例債を財源と

园など平成20年までに4園
園など平成20年までに4園
が認定こども園としてスタート。
認定こども園は、幼稚園・
保育園がそれぞれ文科省・厚
生省管轄のため、予算執行・
事務の煩雑などの課題がある。
しかし、職員増により職員間
の連携や保護者との連携がと
れ、子育て支援サービスの利
用が受けやすくなつたようだ。



▲ 築上町にて

学校適正規模・適正配置について

研修先 佐賀県唐津市

■研修概要 平成17年に周辺
5町1村が新設合併し、また、
平成18年に七山村を編入して
現唐津市が誕生した。学校の
適正規模・適正配置について
も進めており、現在5校の小
中学校が閉校している。市民
への説明会も年間30回以上開
催され、市民と膝を交えた取
り組みが行われている。

火葬場の概要・運営について

研修先 福岡県筑上町

■研修概要 平成21年12月竣

認定こども園について

常任委員会視察研修報告

7月12日～14日

研修先 神奈川県秦野市

■研修概要 秦野市は、人口

地域医療計画について

民生常任委員会研修

7月12日～14日

研修先 埼玉県志木市

■研修概要 都心から20分の
志木市は、約9kmに人口7万
人。平成21年3月に地域医療
計画を策定し、医療政策の方
向性や医療情報を積極的に提
供するし、脳卒中・心筋梗
塞・がん・糖尿病の4疾病に
ついて明示。脳卒中の場合、

ごみ処理施設視察研修
議会・行財政改革調査
市町総合事務組合議会
議会・行財政改革調査
特別委員会

8月

29日 県市議会議長会議員研修会

27日 議会・行財政改革調査
特別委員会

22日 まちづくり調査
特別委員会

21日 総務教育常任委員会
建設経済常任委員会
議会運営委員会
後期高齢者医療広域連合議会

7月

議会日誌

ごみ処理問題調査特別委員会

16日 総務教育常任委員会
議会・行財政改革調査
特別委員会

12日 民生常任委員会
ごみ処理施設視察研修
議会・行財政改革調査
特別委員会

10～9日 ごみ処理施設視察研修
議会・行財政改革調査
特別委員会

8日 ごみ処理施設視察研修
議会・行財政改革調査
特別委員会

3日 離島振興市町村議会議長会
市町総合事務組合議会
議会・行財政改革調査
特別委員会

2日 離島振興市町村議会議長会
市町総合事務組合議会
議会・行財政改革調査
特別委員会

22日 ごみ処理施設視察研修
議会・行財政改革調査
特別委員会

三觀広域行政組合議会



▲富士宮市にて

急性期病院から回復期病院・維持期病院を指定。他の疾患も予防検診や高度特殊専門機関・治療教育など、病院・開業医・診療所の各役割を明記。しかし、市民病院は医師不足による患者数の減で赤字により、一般会計から繰入れなければならぬ課題を抱えていた。

認知症見守りネットワーク

研修先 静岡県富士宮市

■研修概要 富士宮市は、人口13万2千人、面積389km²。若年性アルツハイマー型認知症について、平成20年当事者の声を聞くことから全てが始まり、パンフレットの全戸配布・介護予防教室・シンポジウム開催など市民に認知症の理解を求めた。これらは、地

農業振興公社設立の経緯 および業務概要などについて

研修先 宮城県角田市

■研修概要 常任委員会研修

7月12日～14日

研修先 山形県寒河江市

■研修概要 建設経済
優先順位基準について

研修先 山形県山形市

■研修概要 公共事業整備

研修先 山形県山形市

■研修概要 研修会

研修先 山形県山形市

■研修概要 議長交際費を公開しています

三豊市議会では、議長交際費執行状況を三豊市議会のホームページに公開しています。

市民と市議会 の「議長交際費」をクリック!
*毎月10日頃、前月分の議長交際費を掲載

域包括支援センターが中心になり進めていくが、民生委員・区長らから活動支援する商店街・タクシー協会らの産・自治会・老人クラブ・子ども会らの民、小中高の学、市職・消防・警察らの官を対象に認知症サポート養成講座を開催し、各団体がサポートとして活動している。さらに、介護保険事業者連絡協議会の活動や認知症者支援医療機関ネットワーク研究会開催など研究を進め、認知症見守りネットワーク構築を行っている。

るシンクタンク機能、農業に関わる土地と担い手の課題、新たな流通対策の提案などを事業展開の軸としている。事業展開に当たっては、農業関係機関・団体と連携し、農業者が地域農業を自らの課題として実践している。

る公共事業整備優先順位基準がつくられた。今後の課題として、要望内容と概算事業費の精査、事業実施計画の策定、評価点数・区分の通知・公開の方法などがある。

産業振興施設山形まるごと館「紅の蔵」について

研修先 山形県山形市

■研修概要 議長交際費を公開しています

研修先 山形県山形市

■研修概要 議長交際費を公開しています